

三里塚行動隊通信

vol.009

2018年3月16日発行

(発行元：全学連三里塚現地行動隊)

連絡先 二川光 TEL080-4399-5594、mail cf47cd3fd777snc@i.softbank.jp

復刊!

新たな三里塚闘争を!



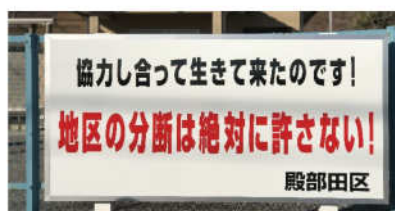
全学連・三里塚現地行動隊 二川光

今、市東さんの農地の強奪・強制執行を阻む請求異議裁判で、千葉地裁は夏結審・秋の判決強行の意図をあらわにしました。

まさに安倍の改憲日程と一体のスケジュールで進んでいます。安倍政権は1月、「羽田、成田空港の容量を世界最高水準の100万回にまで拡大」「2020年までに8万回の発着枠拡大を実現」とすると表明する、かつて

ない踏み込みを示しました。

第3滑走路建設の計画に次々と「空港機能強化反対」の立て看板が立ち、横芝光町ではあまりの住民の怒りで町長が強化案の結論を一旦は先送りにしました。3・4芝山現地闘争は「機能強化案粉碎! 白紙撤回!」を掲げて地域の怒りとつながり、110人でうちめかれました。市東さんの「空港絶対反対」の闘いを先頭に戦争と改憲を止める、地域と繋がった「新たな三里塚闘争」を巻き起こしましょう!



芝山町や横芝光町で次々と空港反対の立て看板!

全学連三里塚現地行動隊

4者協議会合意弾劾！



成田空港の機能強化について検討する国とNAA、県、地元9市町による「4者協議会」が13日、千葉市内で開かれ、第3滑走路の建設、運用時間の延長などを盛り込んだ「空港機能強化策」の再修正案で最終合意し、確認書を取り交わしました。

何十年も住み慣れた故郷を、空港会社の利益のために離れなければならないのか。移転先での生活の補償も一切ありません。敷地内反対住民との団結で新滑走路建設を阻止しましょう！

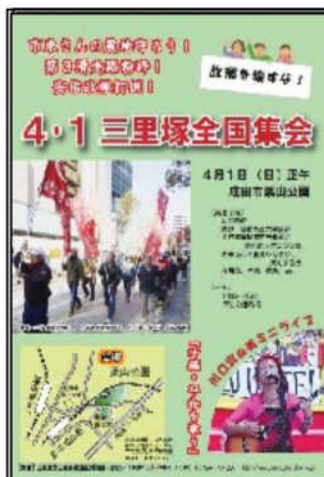
早期結審を許すな！

請求異議裁判で千葉地裁とNAAは早期結審の意図をあらわにしています。千葉地裁民事第5部の高瀬順久裁判長は3月8日の裁判で5月24日に2人の証人尋問、6月28日に市東孝雄さんと萩原富夫さんの証人尋問を行うとし、7月17日の最終口頭弁論で裁判を終わらせようとしています。NAAは「強制執行は判決で確定したことだから当然。権利濫用や信義則違反には当たらない」と主張し、農地裁判一審での多見谷判決に基づく、とんでもない暴論を展開しました。そして高瀬裁判長は弁護団の追及に対して、早期結審の意図を隠さず、「約束はできない」と事実上、はねつけています。



4月1日の全国総決起集会は、強制執行を粉碎していく集会として行われます。改憲を許さない闘いと農地死守は一体です。ぜひ、全国の労働者・学生は成田市栗山公園に集まってください。

←反対同盟を先頭に強制執行反対署名第4次提出分2944筆(通算1万3643筆)を提出。4階の民事第5部の書記官室に赴き、萩原富夫さんが申し入れ書を読み上げ、受け取らせた。



市東さんの農地守ろう！

第3滑走路粉碎！ 安倍政権打倒！

4・1 三里塚全国集会

4月1日(日)正午集会開始

成田市栗山公園 (成田市役所のすぐ目の前、京成成田駅から徒歩5分)